

新専門医制度での“生涯教育講座”の単位取得について

日眼会誌に掲載されている生涯教育講座で、2022年10月から始まる新専門医制度でも専門医資格更新のための単位が取得できます。以下にその単位の取得方法について説明します。

1. 出題されている問題の解答を提出すれば単位が取得できます

生涯教育講座として年間4回の総説を掲載しますので、総説のあとに出題されている問題の解答を提出してください。

総説以外にも、掲載されている一般論文の中から、毎号、生涯教育にふさわしい2論文について問題を出題し、年間4回の解答を提出することができます。

合計で年間8回の解答を提出することができます。

総説や該当論文をよく読んで解答してください。

2. Webの解答フォーム、またはFAXで解答を提出してください

Webの解答フォームで解答する場合は、解答用紙に記載されているURLアドレスからアクセス、またはQRコードを読み込んでいただき、必要事項をご入力の上送信してください。

FAXで解答する場合は、解答用紙に必要事項をご記入の上送付してください。

解答を提出いただいた方には、正解を後日お知らせいたします。

3. 1回の解答用紙の提出で、d) 学術業績・診療以外の活動実績の単位として、0.5単位が取得できます

年間8回の解答が提出できますので、1年間で4単位を取得することができますが、d) 学術業績・診療以外の活動実績の単位の上限は、5年間で10単位です。取得すべき単位数を超えた場合、単位にはなりません。取得された単位は、会員マイページの単位取得状況ページでご確認ください。なお、単位認定日は日眼会誌の発行日といたします。例えば、10号に解答が綴じ込まれていれば、単位認定日は10月10日となります。

4. 解答用紙の提出期限は掲載から1か月以内です

解答用紙が掲載された号から1か月以内に提出されないと単位は取得できません。日眼会誌は10日発行ですので、例えば10号に解答用紙が綴じ込まれていれば、11月10日が提出期限となります。提出期限以降の解答の提出は単位の認定はできませんので、ご注意ください。